

議会だより

かみやま

第12号

2012.2.15

12月定例会



阿川かかし夢街道

発行／神山町議会 [〒771-3395 徳島県名西郡神山町神領字本野間100 TEL. 088-676-1511 (IP2002) FAX. 088-676-1100]

12月定例会

12月定例会は、11月21日から28日まで8日間の会期で開催しました。

提出議案は、補正予算4件、条例の一部改正3件、条例の廃止1件、辺地総合整備計画1件、計9議案を審議しいずれも原案どおり可決しました。

一般質問では、2議員が登壇し（6ページ掲載）それぞれの町の考えを質問しました。

23年度補正予算

一般会計補正予算ならびに3特別会計補正予算が提案され総額で1億1,042万円が追加されました。

一般会計は主に、農作物被害対策施設整備補助金、災害復旧費で、国民健康保険特別会計では被保険者等療養給付費となっております。

12月補正予算

一般会計	41億0,129万円 (8,005万円)
国民健康保険特別会計	11億6,007万円 (2,033万円)
介護保険特別会計	8億8,017万円 (657万円)
後期高齢者医療特別会計	1億1,297万円 (347万円)

(左は予算総額、()内は12月補正額)

主な内容

◎農作物被害対策施設整備補助金	151万円
◎災害復旧費	7,483万円
◎国民健康保険被保険者等療養給付金	1,939万円



▲台風による町道の災害

行政報告

■町長から行政報告があり、その概要については、次のとおりです。

■平成24年度の当初予算は、国の概算要求とは別枠とされており、東日本大震災の復旧復興経費が、平成27年度までの5年間で少なくとも19兆円程度に上ると試算されているものの、復興増税などによる財政確保が不透明な状況にあることから、地方の一般財源の総額確保の実現は容易でないことも想定されますので、歳入の大部分を地方交付税等に依存する本町におきましては、今後の国の動向を注視する必要があります。

■また、町税は減少傾向が続くと見込まれることから、歳入については今後更に厳しい状況が続くと見込まれます。

■一方、歳出でございますが、今後、公共施設の耐震化、防災行政無線の更新、あるいは中央簡易水道施設改良等に多額の経

費が必要となる見込みでありま
す。

■このような、本町の財政は、
歳入増が図れない中、歳出は増
加することになり、更に厳しい
財政運営が強いられることが予
測されます。将来に渡り持続可
能な健全財政の確立を念頭に置
きつつ、本町が目指すべき町づ
くりに取り組んでまいります。

■次に、とくしま豊かな森づく
り事業についてですが、管理の
行き届かない森林の増加による
洪水防止や水源涵養などの森林
機能の低下が心配される中、
広域的機能が低い森林の広葉樹



とくしま豊かな森づくり事業（上分字中津）

林化を
図り、
公有林
として
保全し
ていく
必要が
あるた
め、徳
島県で

はとくしま豊かな森づくり推進
基金を創設し、公有林化を推進
しております。本町におきまし
ても、県へ事業申請を行い、上

分字中津に民有林42ヘクタール、所有者6名の共同山の公有
林化を計画し、進めております。

■次に防災行政無線でございま
すが、施設の老朽化が進み、安
定の運用が出来なくなっており
ますので、早々に更新いたした
ります。来年度から実施設計に
取りかかる予定でございます。

■次に、公共施設の耐震診断結
果について、役場本庁舎及び公
民館等13施設の診断結果の概要
が出てまいりました。耐震診断



更新が予定されている防災行政無線

の結果
高齢者
生産活
動セン
ター、
下分団
地、井
ノ谷団

地以外の建物につきましては、
耐震性が低いということから、
耐震補強や改築等が必要である
という結果が出てまいりまし
た。

■防災活動対策の拠点となりま
す役場本庁舎につきましても、
建物の耐震安全性を示します構
造耐震指標「S値は0・20と
小さく、耐震補強工事を早急に
実施する必要があります。本
庁舎は、築後44年が経過してい
ることから、耐震補強工事をす
るにあたりまして、外壁改修や
トイレ改修等々、改修を同時に
した方が効率的あるいは経済的
であるとの報告もございました。

■また、上分公民館につきまし
ては、耐震補強工事が不可能と
いう結果から、今後立て替えも
視野に入れながら検討をしてま
いりたいと考えております。ま
た、上分公民館で計画をいたし
ておりましたエレベータ設置工
事につきましては、以上のよう
なことから残念ではございます

けれど
も取り
下げさ
せてい
ただき
たいと
存じま
すので、
よろし
くお願
いを申
し上げ
ます。

■町有施設の耐震化につきまし
ては多額の経費を要しますの
で、こうした耐震診断の結果を
踏まえ、より優先度の高いもの
から計画的に整備してまいりた
いと考えておるところでござい
ます。



耐震補強工事が急がれる役場庁舎

■次に、町長等の給与の特例に
関する条例の一部改正について
でございますが、本年度も町長
20パーセント、副町長10パーセ
ント、教育長5パーセントの給
料の削減を実施いたしております

原因を解消するためにも、賦課率の軽減を図ろうとするものです。

農林水産業施設災害復旧工事

(林道)

国補対象

「100分20」を

「100分5」に

小災害・単独災害(林道)

「100分20」を

「100分5」に

などです。(賛成多数可決)

議員発議案

○委員会の閉会中の継続調査

各常任委員会、特別委員会における案件について、閉会中も引き続き調査を行うと決定した。

○国による乳幼児医療費無料制度

の創設を求める意見書の提出

子育て家庭の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要施策となっていることから、政府に対して、当面、国による義務教育就学前児童に対する医療

費無料化制度を早期に創設するよう希望する旨の意見書を提出するものです。(賛成多数可決)

請願・陳情等

○陳情書

・不活化ポリオワクチンの早期導入など、予防接種改善に関する陳情

○不活化ポリオワクチン

ポリオ(小児まひ、急性灰白髄炎)を予防するワクチンには、口から飲む(経口)生ワクチンと注射による不活化ワクチンの2種類があり、日本の定期接種に指定されているのは、生ワクチン(経口)のポリオワクチンで、注射による不活化ポリオワクチンは、日本ではまだ承認されていません。

提出者 徳島市南田宮1丁目

1-14

新日本婦人の会徳島県

本部

会長 中嶋蓉子

・消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情

提出者 徳島市大道1丁目13

笠井ビル

全日本年金者組合徳島

県本部 執行委員長

吉本茂則

・無年金・最低年金者への基礎年金国庫負担分3・3万円の支給を求める陳情

提出者 徳島市大道1丁目13

笠井ビル

全日本年金者組合徳島

県本部 執行委員長

吉本茂則

・年金受給資格期間の10年への短縮を求める陳情

提出者 徳島市大道1丁目13

笠井ビル

全日本年金者組合徳島

県本部 執行委員長

吉本茂則

以上4件については、資料写し配付

・乳幼児医療費助成の拡充を求める陳情書

提出者 徳島市南田宮1丁目

1-14

新日本婦人の会徳島県

本部

会長 中嶋蓉子

この件については、採択ならました。

その他

○辺地総合整備計画

本町には、現在10地区が辺地として指定されております。今回は、元山地区について、辺地総合整備計画を作成し、地域の振興を図るものです。公共施設の整備計画は、平成24年度から28年度までの5年間の計画で、町道青井夫元山線の事業費は8千万円で、辺地対策事業費の予定額は8千万円の予定となっております。(賛成多数可決)

○辺地総合整備計画

交通条件及び地理的条件、経済的諸条件に恵まれず、他の地域に比較して住民の生活の利便性が著しく低い山間地や離島の地域において、地域間格差の是正を図ることを目的に制定された計画で、神山町では9地区が指定されています。

一般質問



相原 浩志 議員

だけの方で組織を立て上げて
いただいて、賃金、燃料等の支
給で実施できないか。

町長

答

町道、林道の台風時、積
雪、崩土のとりあげ、風倒木の
除去等々現実の問題といたしま
して随分時間を要した事実もご
ざいます。

三つの要因がこれに影響をし
ておることは認識をしております。
町道、林道合わせて約600
キ口ありますが、どのように維
持管理をしていくか、今後にお
いても、重要な課題となろうか

問 ① 町が管理している、町
道、林道の管理について、町
内の管理路線数は町道で
354路線480キ口、林道で
は、34路線、117キ口とあり
ますが、台風、突風、積雪等の
後の倒木、土砂等で、特に通行
量の少ない路線については、数
日間迂回路としても利用できな
い時がある。平常時でも山林所
有者の高齢化に伴い枯れ木等の
伐採が出来なく少しの風でも倒
木の危険な路線が見られる。
職員数の減少、また公共工事
の減少に伴い事業者従業員の減
少等で管理に苦慮されていると
思いますが、倒木等人力で出来
ることは、地域で協力していた



台風による倒木

と思う。

基本的には個人ではなく地域
でやっていただけるグループ、
あるいは組織が出来ましたなら
ばこれらの賃金、燃料等の支給
をどういう風な制度でやってい
くか考えてまいりたい。



森本 吉治 議員

問

① 町長のマニフェストの一
つである若者定住住宅の
建設構想をどのように進めてい
くのか。

少子化の歯止めには是非必要と
考えるが、町長の考えをお伺い
したい。

町長

答

この件に関しては度々多
くの議員から質問をいただいで
いる。

具体的には現在若者向け住宅

の建設とか目標とか具体的にお
示しできるような段階に現在至
っていない。

町営住宅が非常に老朽化し、
雨漏りなどの修繕費がかさんで
いるのが現実であり、公営住宅
の長寿命化の計画も策定しなく
てはならない。これと連動しな
がら、建設を進めるのであれ
ば、いろんな条件を鑑み若者に
アンケートをとるなどし意見を
取り入れたい。

建設の際には神山町産材、町
内の工務店等、町内の方がこれ
に参画できるようにしたい。



高瀬団地

平成23年度 名西消防組合議会

第2回 臨時会

平成23年10月25日に石井町議場で開催されました。本臨時会では、石井町議会における消防組合議員の改選に伴い、正副議長、監査委員の選任が行われました。

議長	藤田	高明	(石井町議会)
副議長	高橋	和男	(神山町議会)
監査委員	近藤	忠夫	(石井町議会)
//	森	彦富	(神山町議会)

第2回 定例会

第2回定例組合議会は、平成23年12月26日に神山町議場で開催されました。

本定例会では、名西消防組合条例の一部改正（専決第三号）など三議案を審議しすべて原案どおり承認、認定、可決しました。

承認、認定、可決しました議案は次のとおりです。

専決処分事項については、人事院勧告に基づく名西消防組合職員の給与に関する条例の一部改正の承認、平成22年度名西消防組合一般会計歳入歳出決算認定は歳入総額5億2315万円、歳出総額5億154万円、歳入歳出差引額2161万円、実質収支額2161万円の認定、平成23年度一般会計補正予算は419万円を減額し4億8143万円を可決しました。

第1回臨時会

就任にあたって

神山町議会議長 森本吉治

新年を迎え、今年1年住民の皆様方にとりまして良い年になりますこととお祈り申し上げます。

さて1月5日臨時議会におきまして議員各位のご推挙をいただきまして、神山町議会議長に就任致しました。

過疎化と高齢化に悩む町村は本町に限らず、日本中ありとあらゆる自治体に押し寄せてくる目に見えない暗雲のようであります。合併当時の2万人の人口を抱えた町の元気さを知る人も70代以上の方々となってしまいました。6,403人の人口となった現在商工業者の衰退、農業従事者の高齢化、少子化による生徒数の減少など暗いことばかりですが、あきらめずに手立てを講じ、アイデアを出せばどこかに光明は見えてまいります。灯台下暗し。他町村から見ればこの神山町は非常に魅力的な町です。

住民の皆様と議会と行政が英知と汗を出し合い過疎化と高齢化に立ち向かっていけるエネルギーと致しましょう。微力ですが皆様方にご指導、ご鞭撻を仰ぎながら議会のかじ取り役として歩んで参りますのでよろしくお願い申し上げます。

第1回臨時会は、平成24年1月5日に開催されました。

提出議案は、一般会計補正予算並びに簡易水道事業特別会計補正予算、監査委員の選任についての3議案が提出され、いずれも原案どおり可決しました。また、今回の臨時会は、町議会議員の改選後の初議会となるため、新しい議会構成が行われました。新しい議員や新しい議会構成については別記のとおりです。

●一般会計補正予算（第6号）

418万9千円が追加され、歳入歳出予算の総額は41億5千47万6千円となりました。

●簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）

50万円が追加され、歳入歳出予算の合計は1億2千520万7千円となりました。

●監査委員の選任について

町議会議員の任期満了に伴い、議会選出の監査委員として木元史幸議員が選任同意されました。

新議員紹介

平成23年12月18日の町議会議員一般選挙で新たに選出された議員を、議席順に紹介します。



9番 森 彦 富
上分字川又・8期



5番 西崎 哲 夫
下分字地野・3期



1番 五島 準 介
神領字西上角・1期



10番 河 口 榮 祐
神領字北・10期



6番 木 元 史 幸
下分字東寺・4期



2番 細 井 成 富
阿野字地野々・2期



11番 櫻 本 雄 一
下分字榎谷・3期



7番 山 本 充 良
鬼籠野字一ノ坂・4期



3番 高 橋 和 男
神領字北・2期



12番 森 本 吉 治
阿野字広野・4期



8番 坂 口 一 之
神領字西上角・5期



4番 相 原 浩 志
阿野字松尾・2期

新しい議会構成

議	長	森 本 吉 治
副	議 長	檜 本 雄 一

常任委員会	総 務 町政全般の総合的な計画などの調査研究、他に属さない事項についての審査を行います。	委員長	相 原 浩 志	委 員	坂 口 一 之
		副委員長	檜 本 雄 一	委 員	木 元 史 幸
	産 業 建 設 農林水産振興、観光振興、道路などの産業振興に関する事項についての調査研究及び審査を行います。	委員長	森 彦 富	委 員	細 井 成 富
		副委員長	高 橋 和 男	委 員	五 島 準 介
	厚 生 文 教 保険、医療、福祉、教育、文化などの振興に関する事項の調査研究及び審査を行います。	委員長	西 崎 哲 夫	委 員	河 口 榮 祐
		副委員長	山 本 充 良	委 員	森 本 吉 治

特別委員会	幹線道路改良整備 幹線道路の改良と整備促進を図るための委員会	委員長	山 本 充 良	委 員	檜 本 雄 一
		副委員長	相 原 浩 志	委 員	細 井 成 富
	国道改良整備促進 神山町内にある国道の改良と整備促進を図るための委員会	委員長	高 橋 和 男	委 員	森 彦 富
		副委員長	西 崎 哲 夫	委 員	山 本 充 良
	環境整備対策 環境に関する整備対策を図るための委員会	委員長	坂 口 一 之	委 員	木 元 史 幸
		副委員長	五 島 準 介	委 員	相 原 浩 志
	議会広報調査 議会の広報に関する調査及び議会広報の発行を行うための委員会	委員長	檜 本 雄 一	委 員	木 元 史 幸
		副委員長	五 島 準 介	委 員	森 本 吉 治
				委 員	相 原 浩 志

監 査 委 員	木 元 史 幸
---------	---------

名 西 消 防 組 合 議 員	山 本 充 良 西 崎 哲 夫 檜 本 雄 一 高 橋 和 男 細 井 成 富
-----------------	---



町議会への請願・陳情

請願とは、国や地方自治体の機関に対して、文書で要望を述べることをいいます。町議会に請願する場合には、議員の紹介により一定の要件を備えた請願書の提出が必要となります。受理した請願は、委員会等で審査の後、本会議で採択するかしないかを決め、採択されたものについては、議会は町長などの執行機関に送付します。

陳情とは、国や地方自治体の機関に対して、文書で要望を述べることをいいますが、請願とは違い、議員の紹介は必要ありません。なお、町議会においては、議長が請願と同様の扱いを必要と認められたもの以外は、関係委員会に参考回付する扱いとしています。

どなたでも町政についての要望などを、請願書または陳情書として町議会へ提出することが出来ます。

請願書は議員の紹介が必要で、陳情書は議員の紹介は必要ありません。

様式や提出期限について、特に定めはありませんが、次の内容を記載して提出して下さい。

- ① 邦文（日本語の文字や文章）で表記して下さい。
- ② 趣旨を簡明に記入し、理由を添えて下さい。
- ③ 提出年月日、提出者の住所、氏名、連絡先を記入、捺印し議長あてに提出して下さい。
- ④ 請願書の場合は、表紙に紹介議員の署名捺印が必要です。

議会の動き

1月

4日 議会全員協議会

5日 第1回臨時議会

23日 佐那河内村・神山町議会

行政交流研修会

30日～31日 新任議員研修会

2月

7日～13日 定例監査

8日 勝名地区監査委員研修会

15日 勝名地区議会議員研修会

17日 町村監査委員協議会第10

回定期総会

名西消防組合臨時議会

23日 町村議町会第63回定期総

会

3月

2日 名西消防組合3月定例会

上旬～中旬 神山町議会3月定

例会



編集後記

新年を迎え気持ちも新たに、気を引きしめて今年一年を過ごさなくてはと思うだけで、又平凡な一年にならないかと心配である。12月の町会議員の改選により、新たな広報委員でスタートすることになった。

町民に議会からの活動報告の手段として発行してきたが、「議会だより」がどのように町民に伝わっているのかと、不安な気持ちをもつこともある。

これからも、この議会だよりに対し不満や改善点があれば、議会事務局までご意見を寄せください。より良い紙面づくりに努力してまいります。
(森本吉治)



新しい編集委員

○議会だより11号のお詫びと訂正

平成23年11月15日発行の議会だより11号に掲載いたしました、平成22年度町税等未収金の状況(9ページ)におきまして(単位…千円)となっておりませんが、正しくは(単位…円)の誤りでした。皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます。